

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 7年 6月18日	作成部局名	都市整備部	担当部局名		
-----	-------------	-------	-------	-------	--	--

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適に過ごせる生活基盤が整備されたまち	担当課	都市計画課
		担当課	建築住宅課
		担当課	まちづくり区画整理室
施策	21 快適で秩序ある美しい市街地の形成	関係課	
		関係課	
		関係課	
施策の目的	地域の特徴を活かした都市基盤整備を進めるとともに、地区計画等の制度を活用した土地利用の規制・誘導を図ることにより、快適で秩序ある市街地の形成を目指します。また、戸田市の特色を活かした美しい魅力的なまち並みの創出により、次世代につながる良好な景観の形成を目指します。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	都市計画推進事業
取り組み	景観形成推進事業
取り組み	駅周辺整備推進事業
取り組み	新曽中央地区都市整備事業
取り組み	川岸・美女木向田地区都市整備事業
取り組み	宅地整備事業（新曽第一土地区画整理事業）
取り組み	宅地整備事業（新曽第二土地区画整理事業）

## 3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				当初値	R3	R4	R5	R6	R7
計画的なまちの整備がされ ていると感じる市民の割合	整備がされていると感じる市民の割合 (市民意識調査)	%	26.3	23.3	27.9	-	28.5	-	
良好な景観が保たれている と感じている市民の割合	保たれていると感じている市民の割合 (市民意識調査)	%	26.2	24	30.4	-	36.1	-	
バリアフリーが確保されて いると感じている割合	確保されていると感じる市民の割合 (道路や駅、公共施設のバリアフリー)	%	31.1	30.1	32.5	-	28.8	-	
バリアフリー化事業の進捗 ※R5から評価	特定事業計画における事業種別進捗率	%	95	78.8	-	-	84.7	90.5	
都市景観アドバイザーの助言 反映 ※R5から評価	都市景観アドバイザーによる助言反映率 (助言反映件数÷案件数)	%	79	58	-	-	78.7	87.1	
その他施策の取組事項に 係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>都市マスタープランに沿った都市基盤を計画的に推進するとともに、土地利用の動向や社会情勢の変化などに対応する必要がある。また、市街地の形成に当たっては、地区の特性を考慮するとともに、市全体の均衡ある発展に配慮する。</p> <p>市内3駅周辺については、駅周辺にふさわしい良好な景観を創出し賑わいのあるまちづくりと土地利用を図る必要がある。少子高齢化が進む中、高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律が2019年4月に施行され、バリアフリー化の推進が求められている。しかしながら、施策指標において当該年度の数値が低い結果であったため、各施設の管理者が協力しながら、バリアフリーの確保を効果的かつ着実に実施していく必要がある。</p> <p>土地区画整理事業等による市街地整備については、効果的かつ計画的に事業を推進することが必要とされる。</p>	対応策	<p>令和8年度からスタートする「第3次戸田市都市マスタープラン」に基づき、快適で秩序ある美しい市街地の形成を推進していく。</p> <p>駅周辺の賑わい創出については、北戸田駅周辺まちなかウォークブル将来ビジョンに基づき事業を進めるとともに、戸田駅・戸田公園駅に関する調査・研究を行う。</p> <p>戸田市バリアフリー基本構想『特定事業』の効果検証を実施し、内容及び実施時期等の見直しを行い、バリアフリー化の取り組みを促進させる。</p> <p>土地区画整理事業については、事業計画期間内の完了を目指すとともに、雨水整備計画の見直し・変更を行う。</p> <p>新曽中央地区については、権利者などの理解と協力を得ながら計画的に事業を推進する。</p>
----	---	-----	---

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 7年 6月18日	作成部局名	都市整備部	担当部局名	
-----	-------------	-------	-------	-------	--

## ○結果と今後の方向性

<b>進捗状況</b> <small>(A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)</small>  <span style="font-size: 2em; font-weight: bold;">B</span>	<b>説明</b> <small>(総評)</small>	各種関連計画に沿って事務事業を推進したところ、施策の主な指標については、一部を除き目標値を達成又は達成する見込みである。 今後は、本市のまちづくりの理念や都市計画の目標「第3次戸田市都市マスタープラン」に基づき、諸計画の見直しや整備手法の検討を更に進めるとともに、効果的・効率的に関連事業を推進していく。
--	----------------------------------	---

今後の方向性 (予算)	令和07年度 (事業費総額)		令和08年度		令和09年度		令和10年度
(↑増加、→維持、↓削減)	5,628,945	↓	4,240,969	↑	4,313,120	↓	4,124,957

**説明** 予算の方向性については、関連事業の各事業計画により年次毎の事業費に変動はあるが、計画に基づき確実に事業を推進していくためには予算確保が必要である。また、充当財源である国庫補助金についても最大限の確保に努め、有効に活用していく。

今後の方向性 (人員)	令和07年度 (人件費総額)		令和08年度		令和09年度		令和10年度
(↑増加、→維持、↓削減)	209,416	↓	208,702	→	208,702	→	208,702

**説明** 近年、各地方公共団体においては技術系職員の確保に苦慮している。本市も同様で、かつ、技術系中堅職員の普通退職も頻発している。持続可能な都市づくりに向けて専門知識を有した職員の確保は必須である。また、継続的な施策展開のためには、職場環境の充実も必要である。

### 【企画財政部コメント】

--

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大事業	中事業	事務事業名		事務事業評価の結果										担当部局の評価				
		事業コード	事業内容	R8計画額	強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト				
									R6決算額						施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性
									R7予算額									
				うち一般財源														
				人件費														
02 都市計画推進事業 (都市計画課)																		
01	都市計画事務費		任意	1,591	-	-	-	-	-	-	-	-	-	予				
	01   08   04   01   02   01			4,012														
	都市計画推進事業のための事務経費。			1,809														
	都市計画推進事業のための事務経費。			1,809														
02	都市計画推進事業		任意	11,803	-	-	2	○	A	A	B	B	A	都市づくりの基本方針及び土地利用の動向等に応じ、諸計画の見直しを定期的実施していく。				
	01   08   04   01   02   02			15,610														
	土地利用の状況等を鑑みた都市計画の見直し、地区の特性			39,093														
	まちなかウォークラブル推進事業			7,140														
03	まちなかウォークラブル推進事業		任意	20,168	-	-	2	○	A	B	B	B	A	北戸田駅前地区の賑わい空間の創出に取り組んでいく。				
	01   08   04   01   02   03			9,881														
	3 駅周辺の取組として北戸田駅周辺を皮切りに、鉄道沿線			2,621														
	3 駅周辺の取組として北戸田駅周辺を皮切りに、鉄道沿線			1,821														
				14,280														
03 景観形成推進事業 (都市計画課)																		
01	景観形成事務費		任意	149	-	-	-	-	-	-	-	-	-	予				
	01   08   04   01   03   01			199														
	第2次景観計画に基づく景観形成を推進するため、都市景			199														
	第2次景観計画に基づく景観形成を推進するため、都市景			7,854														
02	景観形成推進事業		任意	10,170	-	-	1	B	B	B	B	B	B	良好な景観形成に寄与する制度を運用し、適切な助言指導を引き続き実施していく。				
	01   08   04   01   03   02			9,341														
	都市景観アドバイザー制度や三軒協定制度を活用し、市民			3,841														
	都市景観アドバイザー制度や三軒協定制度を活用し、市民			13,566														







# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 7年 6月18日	作成部局名	都市整備部	担当部局名	
-----	-------------	-------	-------	-------	--

## 5. 事務事業の検討 【特別会計】 (単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果										担当部局の評価		
		事業コード		事業区分	R6決算額		R7予算額	評価結果					R8 計画額	施策内優先度	コメント	
					事業費	うち一般財源		強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 へ の 貢 献 度				経 費 水 準
		人件費														
01 調査設計費 (まちづくり区画整理室)																
	01	調査設計費		21,698												適切な土地区画整理事業推進のため事業を継続する。
				24,124												
		15	02 01 01 01 01	25,841	-	○	1	○	B	B	B	B	B	B		
		街区形成に必要な街区点及び画地点を現地に設置するほ		25,841												
				9,282												
01 建築物等補償事業費 (まちづくり区画整理室)																
	01	建築物等補償事業費		197,319												計画的な移転を実施し、事業を進める必要がある。
				736,127												
		15	02 01 02 01 01	544,089	-	○	2	○	A	A	A	A	A	A		
		新曽第二土地区画整理事業に影響する建物・工作物等の		55,173												
				12,995												
01 宅地整備事業 (まちづくり区画整理室)																
	01	宅地整備事業		96,101												計画的に工事を実施し事業を進める必要がある。
				221,131												
		15	02 01 03 01 01	170,343	○	○	2	○	A	A	B	B	A			
		事業区域40.5ha内の道路築造及び橋梁整備等を実施する		86,108												
				16,065												
01 長期債元金 (まちづくり区画整理室)																
	01	長期債元金		144,368												
				144,368												
		15	03 01 01 01 01	130,224	-	-	1		-	-	-	-	予			
		※予算編成用シート(指標等未設定)		130,224												
				214												
01 長期債利子 (まちづくり区画整理室)																
	01	長期債利子		945												
				746												
		15	03 01 02 01 01	1,107	-	-	1		-	-	-	-	予			
		※予算編成用シート(指標等未設定)		1,107												
				214												
01 予備費 (まちづくり区画整理室)																
	01	予備費		0												
				200												
		15	04 01 01 01 01	200	-	-	1		-	-	-	-	予			
		※予算編成用シート(指標等未設定)		200												
				71												
計(千円)																
										事業費	1,908,514	3,827,028	2,993,845			
										うち一般財源	1,549,232	1,120,916	1,264,439			

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 令和8年度で終了    8 令和7年度で終了    9 令和6年度で終了